

第 35 回

令和 元年 5 月 27 日

No.1513

会 長 穂 田 英一郎

幹 事 河 野 聡

例会日 / 毎週月曜日 12:30~

例会場 / トキハ会館 4F

TEL 097-532-0611

FAX 097-532-8386

会長スローガン

一人一人が主人公

“感動を味わおう”

Email : oita1985rc@mist.ocn.ne.jp

ホームページ : www.oita1985rc.jp



インスピレーションになるう

2018 - 19年度国際ロータリーのテーマ

「インスピレーションになるう」

R I 会 長

RI第2720地区ガバナー

大分第4グループガバナー補佐

パリー・ラシン

高 山 泰 四 郎

橋 本 均

■ 本日のプログラム (5月27日)

12:30 点 鐘

会 食

ロータリーソング 「四つのテスト」

ゲスト・ビジターの紹介 会 長 穂 田 英一郎

会 長 の 時 間 会 長 穂 田 英一郎

出 席 報 告 出 席 担 当 清 水 将 文

幹 事 報 告 幹 事 河 野 聡

委 員 会 報 告 「関係委員会」

ニコニコタイム 東 茂

13:00 次年度全員協議会(2)

公共イメージ委員会・奉仕プロジェクト委員会
各委員会について

■ 第34回例会の記録 (5月20日)

全員協議会

クラブ管理運営・会員組織・ロータリー財団

各委員会について

・出席報告 (5月20日)

会員総数	24 名
5 月 20 日	
出席免除	2 名
出席会員数	17 名
出席率	77.27 %
ゲスト	0 名
ビジター	0 名
4 月 22 日	
修正出席率	95.45 %

ロータリーソング

【四つのテスト】

真実かどうか みんなに公平か

好意と友情を深めるか

みんなのためになるかどうか

会長の時間 (5月27日) 会 長 穂 田 英一郎

ホーム出席率を高めるために

今週は出席委員長の清水会員様が都度おっしゃられておりますホーム例会の出席率(具体的には80パーセント以上の出席を呼びかけるもの)について、今月のロータリーの友を参考になりそうな記事がありましたのでお伝えさせていただきます。

記事にありましたのは第2830地区青森県八戸東ロータリークラブです。公式ウェブサイトがございませでしたし、地区のウェブサイトも昨年度のものでしたので、最新の情報ではございませんが、1961年創立の58期目のクラブです。会員数は53名いらっしゃり、1995年度から20年以上出席率100パーセントを続けているクラブです。

当該クラブは「出席なくして親睦なし、親睦なくして奉仕なし」という伝統があるそうで、出席委員長の経験のある現在の会長様は、休んだ人がいると電話をして必ずメイクアップをするよう念を押すこともあるようです。

さらに、みなさまがいまお座りになられておりますテーブルにテーブルマスターがいて、3ヵ月に1回夜の会合(インフォーマル・ディスカッション・ミーティング=IDM=炬辺会合)をお店などで主催し、ロータリーのことを話し親睦を深め、メンバーも定期的に変えると記事にはありました。そして、出席率100パーセントを支えてきたベテラン会員たちの想いと「100パーセント出席率を続ける意味はどこにあるのかと言う人もいるが、大事なことは大事。クラブのモットーを忘れてはいけない」との言葉が印象的でした。

例会の予定

■ 6月3日(月) 今年度の総括 (1)

「コンパルホール301会議室」

■ 6月10日(月) 今年度の総括 (2)

■ 6月17日(月) 最終夜の会 19:00~「割烹にしおか」

(クラブ管理運営委員会) クラブ管理運営統括 高野 太

クラブの活動を通して、会員の親睦を図り絆を強め、クラブ全体の活性化を推進していきたい

(S.A.A) 委員長 穂田英一郎 副委員長 藤本 保

親睦委員会と協力してクラブ会員・ビジター・ゲストを笑顔で迎え入れ、例会が風通しの良いものになるよう務める

(出席) 委員長 西岡一雄 副委員長 利光征行

引き続きホームクラブ出席率80%以上を目指す

Eクラブの利用、地区大会への積極的な参加も勉強となりメーキャップとなるので声掛けを行う

(親睦) 委員長 東 茂 副委員長 池邊友起 委員 宮本洋一 松浪剛喜 吉田盛治 姫野勇人

家族の会とも連携を密にし、クリスマス例会や例会以外での親睦会(野外バーベキュー・釣りなど)を行う
大分川での花火大会を例会としない(希望者で花火鑑賞とする)…または出席率向上のため親睦も兼ねた
例会行事とするのか?

(プログラム) 委員長 清水将文 副委員長 坂本 肇 委員 藤田敬治 高野 太

月1回コンパルホール例会とし、年3回コンパルホール夜例会とする

ゲスト卓話を2ヶ月に1回程度取り入れるなど

(会員組織委員会) 委員長 河野 聡 副委員長 矢羽田光 委員 橋本亜紀子

会員増強が会員全員の責務であることの認識、また女性会員の増強に力を注ぐ

新人会員のサポートを行いロータリーに慣れ親しんでいただく

(ロータリー財団委員会) 員長 穂田英一郎 副委員長 藤田 保 委員 橋本亜紀子

引き続き100万\$の食事の活用、補助金プロジェクトを支援する計画を立案し、実施する

ゲスト・ビジターの紹介

ビジター：片山 勇 様 (2720JapanO.K.REC)

平倉二三男 様 (大分中央RC)

阿南 智之 様

幹事報告

・大分市内9RC合同ロータリーデー

6月23日(日)開催 10:00~16:00「ガレリア竹町」

・ロータリーデーチャリティーバザーへの商品提供のご協力
1人1品以上お願いいたします

ニコボックス

★門協啓二会員 (5口)

私が実行委員長を務める第35回府内戦紙が8月2日(金)に開催されます。大分市の祭りとしてしっかりと運行いたしますので、よろしくお祈りいたします。

【地区研修・協議会報告つづき】

<青少年奉仕部門>

姫野勇人(次年度親睦活動委員)

・右も左もわからないまま代理出席という形で参加させていただきました。青少年奉仕部門にはローターアクト・インターアクト・RYLA・青少年交換の4部門があることが分かりました。

・各委員会から新委員の発表及び紹介、去年度活動報告、今年度の活動内容の発表がありました。

・ローターアクトは18歳~30歳までの方を対象としているため、2720地区全体で毎年20人減少しているため、提唱クラブ以外でも勧誘活動をしてほしいとのことでした。

・インターアクトは18歳までの方を対象としており、特に問題を抱えているような印象は受けませんでした。

・RYLAは14歳~80歳を対象としており、様々な方が参加しているようでした。ロータリアンはじめ、企業の新人研修として利用されているようでした。まだまだ認知度が低いので各RCを訪問し、PRを進めていきたいとのことでした。

・青少年交換は上記3委員会の中での活動なのか、単独での活動なのか、単独での活動なのかよく分かりませんでした。短期(2週間~3ヶ月)長期(1年)のプログラムを行う中で、長期の場合はロータリーから補助金は半額しか賄えないので、担当RCに加えて他RCからの支援をお願いしたいとの事でした。

・総評としては、地区の資金の中でもかなりの予算額が割り当てられているため、皆さん真剣に取り組んでいることが伺えました。RCは様々なプログラムに取り組んでいますが、その中の一面でも垣間見えたことで私自身勉強になりました。

以上、乱文・乱筆失礼いたしました。